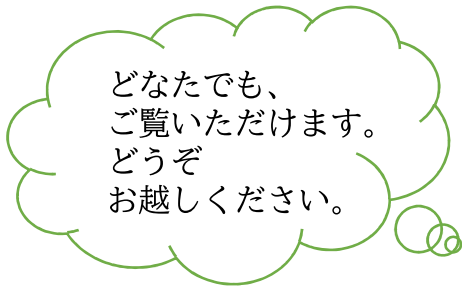


～知ってほしい、認知症のこと～



日にち 令和4年9月8日（木）

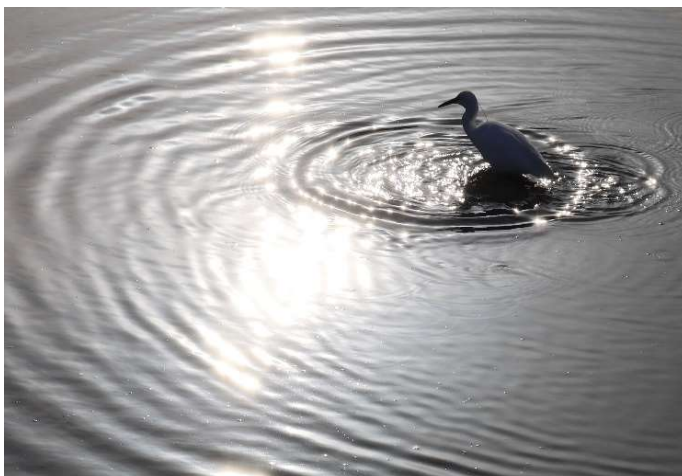
時間 午前10時～午後4時

場所 亀岡市役所1階 市民ホール

参加費 無料

「記憶とつなぐある写真家の物語」写真展

認知症になると何もできなくなるのでしょうか？



京都府が、若年性認知症啓発イベント「記憶とつなぐある写真家の物語」として、令和4年3月15日～3月20日に京セラ美術館で開催（来場者2,001名）。写真パネルはデジタルカタログとして、「きょうと認知症あんしんナビ」に掲載中。（URL http://www.kyoto-ninchisho.org/?page_id=3674）

認知症を知るための展示

認知症を知るためのパネル

『段々といろいろなことができなくなって、それにより生活に支障がある状態』である認知症について、分かりやすくまとめられています。

認知症に関する本

9月の世界アルツハイマー月間には市立図書館で、認知症に関する本の展示コーナーが設置されます。



『認知症を正しく理解し関わっていく』

どういうことなのか、私たちができることを考えてみませんか。

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し支えとなる手助けをできる範囲でおこなう、認知症の人と家族の応援者です。あなたの職場や学校、地域で講座を開催してみませんか？詳しくは健康増進課(25-5004)

より多くの方が認知症について知るきっかけとなることを願っています。

